

天神祭で「化け弁」販売

地元産の食材詰める

鶴岡

鶴岡商工会議所（山形県）は、5月25日に開催された奇祭「鶴岡天神祭（化けものまつり）」に合わせて、市内の人気弁当店など4事業者と連携し、特製弁当「化け弁」を販売した。

問の神様「菅原道真公を祭る鶴岡天満宮の例祭で、約300年の歴史を持つ天狗舞が奉納されるほか、みこしや菅原道真公行列などのパレードなどが市内を練り歩く。祭りでは、派手な模様の長襦袢に角帯を締め、手拭いと編み笠で顔を隠した「化けもの」に扮した人々が、祭りの見物人らに無言で酒を振る舞うならわしがあることから、化けものまつりといわれている。

伝統行事に合わせて特製弁当「化け弁」販売



き、1個1400円（税込み）で提供した。また今回は、化け弁販売5周年を記念し、市内7蔵元の地酒飲み比べセットが抽選で21人に当たる「地酒ブレン

ズン」も実施した。詳細は、QRコードを参照。

